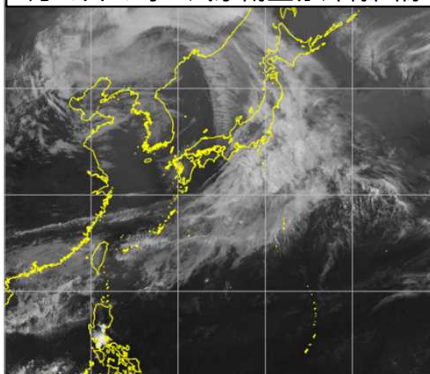


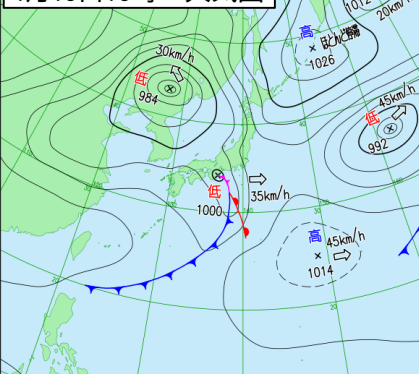
令和7年4月13日～14日 融雪出水における防災操作の概要

- 徳山ダムの上流域には、令和6年～令和7年において管理開始以降最大の積雪(283cm)があり、4/12時点においても上流域では約30cmの積雪が残っているところに、寒冷前線の本州通過に伴い、徳山ダム上流域において総雨量約82mm雨が降りました。
- この降雨の影響で、ダムへの流入量が増加し、洪水量(200m³/s)に達する融雪出水となり、合計約760万m³の水(ナゴヤドーム約4.5杯分に相当)をダムに貯留しました。

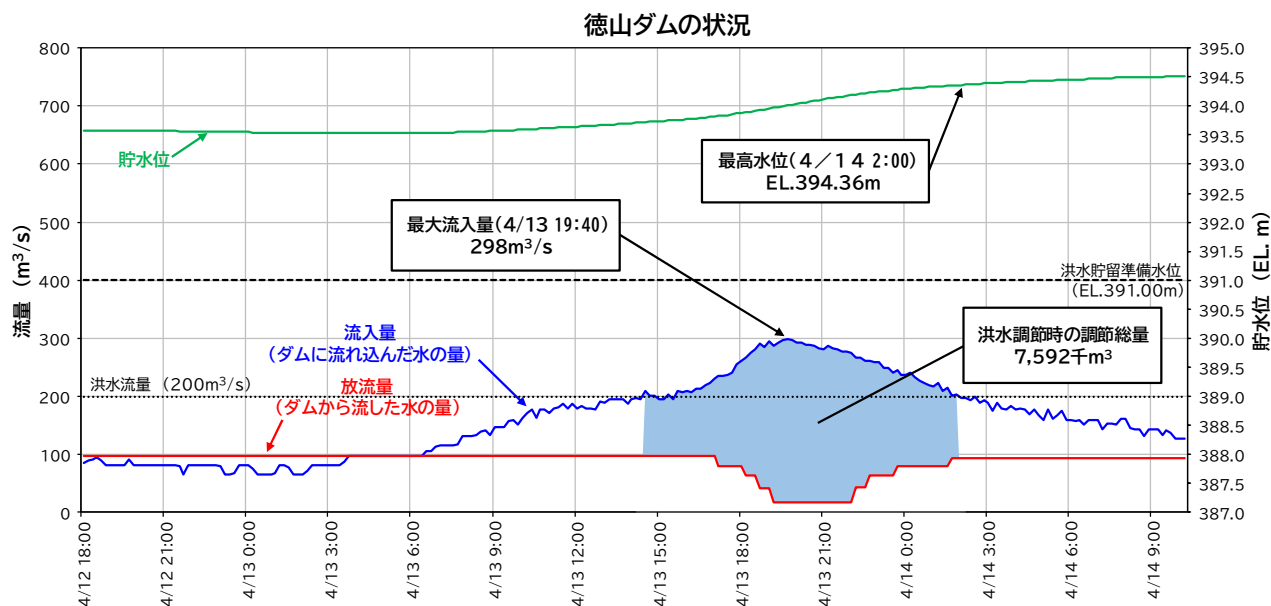
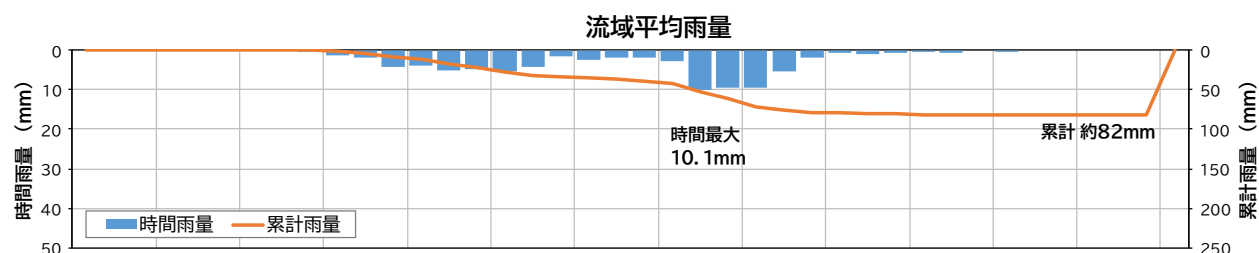
4月13日18時 気象衛星赤外線画像



4月13日18時 天気図



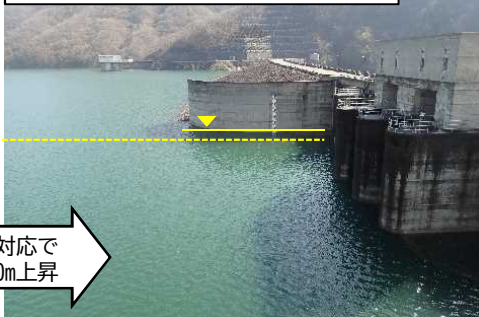
4月13日18時 レーダ雨量



4月11日 9時 貯水位：EL. 393.54m



4月14日 9時 貯水位：EL. 394.50m



今回の出水対応で
貯水位は1.0m上昇